

みんなとともに笑顔いっぱい — 「学びあい」「認めあい」「高めあい」 —



みんなとともに



本日は本校の「オンライン授業の日」ですが、10月15日(金)には市内一斉の「オンライン授業の日」を設定するとの連絡が入っています。今回と同様の方法で、本日の反省を生かして行う予定ですので、保護者の皆様のご協力をお願いします。10月になり、今年度も折り返し地点を過ぎました。残り6か月…。まずは、「市陸上競技大会」が無事に開催され、本校児童が活躍することを願っています。



「オンライン授業参観」の方向で進めています

「新型コロナウイルス感染症」の感染は収まってきていますが、10月30日(土)に「学習発表会」を実施することは難しいと考えています。そこで、2学期になってから、お子さんの学校での様子を見ていただく機会がなかったことから、「オンラインで授業参観をする」という方法により、保護者の方への利便を図ることはできないかと考えています。

本校では、「オンライン授業の日」として、教室と家庭を結んでの「オンライン授業」を、本日より行いますので、その実施状況を踏まえて、最終判断をしたいと考えています。

【「学習発表会」を行わない理由】

- 1) 従来行ってきた「劇」や「歌・演奏」による発表は「感染リスクの高い学習活動」にあたり、練習に感染するリスクを伴うとともに、練習をしていても感染が拡大し「レベル」が上がった場合は「中止」にせざるを得ないリスクがあるため。
- 2) 従来どおりに「体育館」で行う場合は、観客を「限定する」「分散する」方法が考えられるが、いずれにしろ「多数」の人が集まることから「密の状態」が生じ、感染するリスクが高まるため。
また、学習発表会の「オンライン配信」も考えられるが、「テレビ会議システム」の限界から、体育館の舞台から期待する映像を届けることができないおそれがあるため。

【「オンライン授業参観」の利点と限界】

- 〈利点〉・「児童用タブレット端末(iPad)」と「テレビ会議システム(Webex Meetings)」を使うことにより、保護者の方が家庭にいながら、教室の様子を見ることができる。
- 〈限界〉・「タブレット端末」の性能で、カメラ機能により映像の鮮明さが、マイク機能により音声の明瞭さが影響を受ける。(期待するほどの臨場感は得られない。)
- ・「タブレット端末」を「固定式」で使うため、保護者の方が見たい映像を届けることはできない。
 - また、「タブレット端末」近くの声しか拾うことができない。
 - ・「Wi-Fi」環境の容量から、一斉に接続をした場合に、安定的に映像や音声を送ることができるかについては不安がある。(本日の「オンライン授業」で確認する予定)

なお、「オンライン授業参観」の授業については、特別な授業ではなく、日常の授業を見ていただくことを想定しています。また、「オンライン授業参観」を行う場合、「うまくいかなかった」としても「代替の手段」を取る予定はありません。「お試し」という意味合いの強い企画となります。

10月4日(月)からは、「レベル1の対応(通常モード)」になります。

「レベル1」になりますので、「感染リスクの高い学習活動」を再開します。加えて、これまで同様の「感染防止策」に努めていきます。

【「感染防止策」の継続】

- 常時換気をする
 - 「3密(密集・密接・密閉)」を避ける
 - マスクを適切に着ける
 - 手洗いをする
 - 黙食をする
- *熱中症予防のためのマスク着用の「例外」は終了します。

【再開する「複数学年をまたぐ教育活動」】

- 児童会活動
- クラブ活動
- 縦割りの班清掃
- いまここ学習室(市陸上大会終了の7日(木)から行います。活用はお子さんと確認してください。)

なお、「学校だより 第23号」でお伝えした「巣ごもり宣言期間10月末まで」は継続しています。関連して、行事等の運営もその考えで進めています。加えて、11月2日(火)の「フリー参観」は行わない考えです。(「オンライン授業参観」実施の場合は、そこに含ませていただきます。)